


遠隔講義資料 No.9(30分)

自閉症支援に学ぶ 「今」の心の整え方

「この先、どうなるのか？」・見通しが
もちにくい今、心が安心するには・・・



名城大学 曾山和彦

2020

自閉症スペクトラム障害 (ASD:Autism Spectrum Disorder)

2領域(社会的コミュニケーションの制限、反復性の行動・興味)における軽度(L1)～重度(L3)の能力低下という連続体を示す障害(DSM-V日本語版 2014年5月発刊)

PDD(広汎性発達障害)

- ・自閉性障害(*この中で知的な遅れを伴わない者が「高機能自閉症」)
- ・レット障害
- ・小児期崩壊性障害
- ・アスペルガー障害
- ・特定不能PDD(*非定型自閉症と同義)

DSM-IVではPDDの診断名

「社会性・コミュニケーション・想像力の弱さ」という**広汎**に渡る

ASDの特性 ～服巻智子さんの映像より～

お薦めの映像です

- ほんの些細なことでも「世界が終わった」かのように捉える
- 一つの失敗で「全てが終わった」かのように捉える
- 時に大きな声で相手に対するのは「怯えて」いるから

私たちの心も今、**ガラスのように脆く**なっているかも・・・

ASDの子が 安心するには

養護学校教師として18年間、
多くの子どもたちから学んだこと

ASD支援の「王道」(最も正統的な道)です!

ASDの特性に学ぶ 「今」の心の整え方 1

ルーティンを「わたし」に馴染ませる

「ガラスの心の持ち主」ゆえに

- ○時に起きて、明日は○○をする
- 今週は○○を仕上げる 等

ルーティン(日課、決まってすること)が大きな安心を生む

ASDの特性に学ぶ 「今」の心の整え方 2


「わたし」への指示は一つずつ

「ガラスの心の持ち主」ゆえに

- 午前中は○○をする
- 「できた自分」に拍手。一呼吸、一休みして次へ

「言葉はスリム」なほど心に伝わる

ASDの特性に学ぶ
「今」の心の整え方 3


「わたし」を応援する 

「ガラスの心の持ち主」ゆえに

子どものために電話で様子をきくしかできない
→ 子どもを心配し、電話をかけている 等

頑張っている自分に**絶対**に矢を向けないこと

学生にも効く
3つのアプローチ

学生の声にいつも
励まされている私です 

安心感のある学びが大切

今日のPOCKET

9